**2018年9月18日　作成**

**現在、当院小児科・新生児内科では下の表の臨床研究に参加しておりますので＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針＞に基づき，研究の実施について情報を公開します。**

**★本研究に関するご質問等がありましたら下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。**

**★ご希望があれば，他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で，研究計画書および関連資料を閲覧することができます。**

**★試料・情報が当該研究に用いられることについて，患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので，下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。その場合でも，患者さんに不利益が生じることはありません。**

|  |
| --- |
| **＜研究課題名＞**小児における感染症対策に係る地域ネットワークの標準モデルを検証し全国に普及するための研究－モデル地区での網羅的観察研究およびの評価 |
| **＜研究責任者名＞**町田市民病院　小児科・新生児内科　（研究責任者）藤原　優子 |
| **＜研究期間＞**病院長許可日　　　　～　　　西暦　　2020年　　3月　　31日 |
| **＜研究の目的と意義＞**抗菌薬の適正使用は重要な医療的課題です。こどもさんは感冒の罹患もおとなより多く、適切な抗菌薬使用は耐性菌なども考慮し、こどもさんの将来に大事なことです。しかし、日本では外来診療レベルでの抗菌薬処方の確立したモニタリング方法や有効な介入はありません。また、外来患者さんの抗菌薬処方内容に関しての詳細な検討をしたものは少ない現状です。町田市民病院は二次医療機関として町田市医師会と綿密な連携をとっています。地域で安全に抗菌薬適正使用をすすめるために、何が評価のためにモニタリングするべきポイントを明らかにすることが研究の目的です。町田市民病院では抗菌薬処方内容、微生物の薬剤感受性情報、細菌感染症での入院患者の調査を行い、地域としての適切な抗菌薬処方のモニタリング方法を検討します。 |
| **＜利用し提供する情報の項目＞**本院での抗菌薬情報、微生物の薬剤感受性情報、細菌感染症入院患者の調査 |
| **＜利用するものの範囲＞**厚生労働科学研究費補助金　成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業　小児における感染症対策に係る地域ネットワークの標準モデルを検証し全国に普及するための研究－モデル地区での網羅的観察研究およびの評価 |
| **＜情報の管理について責任を有するものの氏名＞**国立成育医療研究センター生体防御系内科部　感染症科医長　宮入烈 |
| **＜利用･提供に不同意の場合＞**本研究の対象になると思われる方、またはその代理人のかたがこの研究課題に対して、利用・提供してほしくないと思われた場合は、研究対象者が識別されるような診療情報の提供を停止することができます。その場合は下記のお問い合わせ先にお問い合わせください。 |
| **＜研究組織＞**厚生労働科学研究費補助金　成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業　小児における感染症対策に係る地域ネットワークの標準モデルを検証し全国に普及するための研究－モデル地区での網羅的観察研究およびの評価 |
| **＜お問い合わせ窓口＞**町田市民病院　（町田市旭町2-15-41）小児・新生児内科　　　　　　　　　　　氏名：藤原優子電話：042-722-2230（代表） |